



### 岩手国体へ向けて始動 選手たちへの応援を

平成28年に開かれる岩手国体に向けて、地元選手の発掘と競技人口拡大のために設立しました。毎週、火曜日と木曜日に岩谷堂高校で練習に励んでいます。練習内容は、スナッチとジャークの技術練習、筋力アップのためのウエイトトレーニングなどです。

見た目では力の競技だと思われかもしれませんが、実際にやってみると、調整力や敏しょう性、跳躍力が試される競技だということが分かるはず。短距離で早くになりたい、ジャンプ力をつけたいという人は、ぜひ練習場へ来てください。

本格的な練習に入ったのは、ことしの4月からで、やるべきことがたくさんあります。万全な準備とはいええない中での試合になりますが、今まで一生懸命練習に取り組んできた選手たちの姿や表情を見に来てほしいです。

奥州ジュニアロックイーグルス  
吉田新一 監督

## 全国中学生選手権大会への挑戦

8月20日に行われる第24回全国中学生ウエイトリフティング選手権大会に、奥州ジュニアロックイーグルスに所属する9人の選手が出場します。大会直前となった今、大会への意気込みなどを聞きました。

### ■出場選手の声

練習すればするほど記録が伸びていくところにやりがいを感じています。全国6位以内を目指し、定期練習や自主トレに励んでいきます。  
(3年生・男子)

友達に誘われて始めましたが、すっかりはまってしまいました。注意点を意識しながら、ベスト6位以内に入れるよう努力します。  
(3年生・男子)

挙げられなかったバーベルを挙げられるようになるのが楽しいです。本番では、一本一本集中して頑張ります。  
(3年生・女子)

試技が決まったときのフォームがかっこいいと思います。自信を持って、練習してきたことを出し切りたいです。  
(3年生・女子)

父の勧めで始めました。手を抜かずに、やるだけやってみようと思います。  
(3年生・女子)

自分たちのために時間をつくってくれた監督やコーチのためにも、ベストを尽くして頑張ります。  
(2年生・女子)

体力づくりのために始めました。挙げたときの達成感が魅力です。自己ベストを目指して頑張ります。  
(2年生・女子)



●問い合わせ 市教育委員会事務局 スポーツ振興課 全国高総体推進室(江刺総合支所・内線451)



### インターハイの開催

来年7月28日から8月20日にかけて、北東北インターハイが開かれます。岩手県での開催は平成11年以来、12年ぶり。今回は青森県、秋田県、宮城県との合同開催となります。29競技33種目が行われる予定で、選手ら約3万4000人が参加する見込みです。大会の愛称は「2011 熱戦再来 北東北総体」、スローガンは「北の空 君に無限の可能性」に決まりました。県内では陸上や体操など10種目の競技が行われます。本市でも来年8月2日から6日にかけて、江刺中央体育館でウエイトリフティング競技の開催が決定しました。全国から約6000人の監督や選手が参加する予定で、選手の家族や応援団も含めると

# 来年に迫ったインターハイ 大会成功へ向けて機運を高める

かなりの人たちが本市を訪れることとなります。開催を通じて、ウエイトリフティング競技のさらなる発展はもちろん、物産や観光の面で大きな経済効果も期待されています。

### 開催に向けた準備

市は、インターハイに万全の体制で臨むため、21年4月に全国高校総体推進室を設置し、準備を進めてきました。同年7月には、競技団体や市体育協会、市内の高校などで構成される実行委員会を設立。実行委員会の中に4つの専門委員会を立ち上げ、大会のPRや円滑な競技運営、環境整備など、具体的な準備作業に取り組んでいく予定です。実行委員会では、ことし8月20日に開かれる第24回全国中学生ウエイトリフティング選手権大会と、8月21日・22日に開かれる第37回東北総体ウエイトリフティング競技会をインターハイのリハーサル大会として位置付けています。本番を想定しながら、運営の確認や、競技補助

### 期待される地元選手

地元選手の活躍が、競技への関心を高め、大会のPRに一役買っています。岩谷堂高等学校ウエイトリフティング部の艾幸太選手(2年)が6月に行われた東北高等学校選手権大会56kg級で優勝。同校の後藤清隆選手(3年)も、3月の全国高等学校選抜大会94kg級で2位となる好成績を挙げました。両選手とも8月7日から開催される沖繩インターハイに出場が決定し、全国の舞台での活躍が期待されています。ほかに、市内の中学生9人が、8月20日に開催される全国中学生ウエイトリフティング競

### 興味を持って観戦を

ウエイトリフティングは専用の器具や設備が必要となるため、身近なスポーツとはいえないかもしれませんが、スピード、テクニク、三拍子そろった競技といわれ、ウエイトリフティングならではの緊迫感と迫力、試技のダイナミックさは、見る者を魅了します。これから開催されるインターハイや全国規模の大会などを契機として、皆さんがウエイトリフティングへの興味を持つことが、大会成功への大きな力となります。8月20日から22日にかけて開催される2つの大会に足を運んで、競技の魅力に触れてみてはいかがでしょうか。地元選手はもちろん、全国から集まってくる選手たちを応援し、ウエイトリフティングを盛り上げていきましょう。

技選手権大会に向けて、日々練習に励んでいます。将来のウエイトリフティング競技を担っていくであろう、彼らのフレッシュな試技も楽しみです。

### 【大会日程】

●第24回全国中学生ウエイトリフティング選手権大会  
期日 平成22年8月20日(日)  
会場 江刺中央体育館

●第37回東北総体ウエイトリフティング競技会  
期日 平成22年8月21日(日)、22日(日)  
会場 江刺中央体育館

●平成23年度全国高等学校総合体育大会ウエイトリフティング競技大会  
期日 平成23年8月2日(日)～6日(木)  
会場 江刺中央体育館

●第71回国民体育大会(岩手国体)ウエイトリフティング競技大会  
期日 平成28年9月中旬から10月中旬  
会場 江刺中央体育館、江刺西体育館

